

# WEEKLY

# 一宮

題字 PG 安野謙次



重文 「陵王」面 真清田神社蔵

## Rotary



### The Rotary Club of Ichinomiya

●例会日 木曜日 ●例会場 一宮商工会議所 ●承認日 昭和24年12月31日

●事務局 一宮市栄4-6-8 一宮商工会議所ビル5階 電話(0586)24-1931 ☎491-0858



ロータリーは機会の扉を開く

## ロータリーは機会の扉を開く

URL:<http://rc138.org>

E-Mail:[rc138@lily.ocn.ne.jp](mailto:rc138@lily.ocn.ne.jp)

## 2020年7月16日 第3429回例会

会 長	光 寄 賢 一	副 幹 事	鈴 木 洋 志
幹 事	梶 倉 勲	副 会 長	松 田 暁 昌
会長エレクト	梯 國 彦	会報委員長	加 藤 寛 之

### プログラム

クラブアッセンブリー

前年度事業・決算報告  
今年度事業・予算発表

ロータリーソング「それでこそロータリー」

第3428回例会の記録  
2020年7月9日(木)

### 会長挨拶

光寄賢一

今日は、愛知県立一宮特別支援学校 渡邊寛明校長先生と山口美香先生においでいただきました。後ほど佐々木社会奉仕委員長のコロナ対策補助金申請事業報告の中で卓話を頂戴することになっております。よろしくお願いいたします。

異常気象と言って良いのでしょうか、最近は梅雨末期の豪雨被害が当たり前のように発生します。コロナ禍の中、更に豪雨という天災の被害を受けられた皆様方に心からのお見舞いを申し上げますと共に、少しでも早い復旧をお祈り申し上げます。命懸けで被災者の皆様の救出、救援さらに支援に努めておられる皆様方にも心からの感謝を捧げます。

### お城、あれこれ (2)

「尾張名古屋は城でもつ」

名城、名古屋城の枕詞のように言われます。しかし、尾張人としてはちょっとなあ、と思いませんか。よく、伊勢音頭の「伊勢は津でもつ 津は伊勢でもつ 尾張名古屋は城でもつ」が起源だと言われるのですが、江戸で「水戸は主でもつ 紀は人でもつ 尾張名古屋は城でもつ」と囃されたと聞きました。みすみす紀州吉宗に將軍をかつさらわれた御三家筆頭尾州家を皮肉って「主人も家来もダメダメで城しかないんだよね」と茶化されてしまった。これには「天下様でもかなわぬものは金の鯨銚雨ざらし」と威張ってみてもちよつと辛い。

まあ、後ろに「スープは・・・ドンドン」と続くと尾張名古屋の逞しさを感じる気がして、私は好きです

### 次回の予定

7/23 休会 海の日  
7/30 例会変更 夜間例会  
8/6 イニシエーションスピーチ

### 委員会報告

ロータリーの友

鴨下昌充

横組み表紙は、RI 会長ホルガー・クラークさんと妻のスザンヌさんの写真です。

2020-21年度 RI テーマ「ロータリーは機会の扉を開く」です。このテーマについて横組み P7 に会長メッセージが載っています。「世界は急速に変化しています。コロナの危機の前から始まっていて、若い世代からロータリーの役割を問われているので、未来のロータリー、新しい時代のために変化しなければいけない」ということが書かれています。

横組み P8~P19 までは、ホルガー会長の横顔が載っています。ドイツ人初の会長であり、メガネが特徴、若い世代の人たちとの交流等の人柄が載っています。横組み P29 には、2760 地区のガバナー岡部努氏のことも紹介されています。横組み裏表紙には、2760 地区の呼びかけから始まった「ロータリー・フェイスシールド寄贈事業」も紹介され、医療従事者への感謝と支援をこの地区から始まったことは素晴らしいことだと思います。

縦組み P13 の「卓話の泉」では、「メタボリックシンドローム」のことが書かれていて、もうすぐ私自身健康診断がありますので、気を付けないといけないと思います。最後に横組み P57 にロータリーを創設したポールハリスの生い立ちが連載コミックとして掲載されています。ロータリーの創設者のことがわかりやすく書かれていますので是非読んでください。

### ニコボックス

☆ 佐々木久直君(社会奉仕委員長)

本日は今年度の新型コロナ地区補助金事業「愛知県立一宮特別支援学校へマットレス寄贈」贈与式と、渡邊校長にその使用状況の報告を頂ける喜びで、担当の山口先生からは、尾張繊維技術センターと一宮地場産業ファッションデザインセンターの協力により、13年も継続されている学校の「みんなプロジェクト」をご紹介します。宜しくお願い致します。

☆ 関戸 徹君

7月7日、七夕の日の早朝、長男に男の子が授かりました。初めての孫で、晴れて私も「じいじ」になりました。

☆ 豊島半七君

本日新入会員として、名古屋鉄道株式会社副社長鈴木清美君、株式会社アブデン社長近藤尚文君を迎える喜びで。

☆ 鈴木清美君

この度、歴史と伝統ある一宮ロータリークラブに入会させていただき大変光栄に思います。今後ともよろしくお願い申し上げます。



☆ 近藤尚文君

この度、歴史と伝統ある一宮ロータリークラブに入会させていただき大変光栄に思います。今後ともご指導のほど宜しくお願いします。

☆ 光寄賢一君 柄倉 勲君

本日の会員卓話、佐々木社会奉仕委員長より宜しくお願いいたします。また卓話に愛知県立一宮特別支援学校、渡邊寛明校長先生、山口美香先生をお招きできた喜びで。

本日、鈴木清美さん、近藤尚文さんを新入会員としてお迎えする喜びで。

出席報告

現在の会員数	112名
本日の出席数	73名
前々回の出席率	100%

\*\*\*\*\* プログラム \*\*\*\*\*

コロナ対策地区補助金事業説明

社会奉仕委員長	佐々木久直君
愛知県立一宮特別支援学校校長	渡邊寛明氏
担当教諭	山口美香先生



一宮特別支援学校長の渡邊寛明と申します。この度は、一宮ロータリークラブ様より大型液晶テレビ5台、エアウィーブマットレス5枚、計 100 万円相当の御寄付を本校にいただきました。この場をお借りし厚くお礼申し上げます。ありがとうございました。

今回は、本校の概要と「みんなプロジェクト」という取組について本校教諭の山口と一緒に紹介させていただきます。

1. 本校概要

本校は、一宮ツインアーチから直線距離で南に約1kmの位置にあり、東隣には愛知県立一宮北高等学校があります。昭和48年に肢体不自由児の学校として開校し、今年で48年目です。現在、幼稚部から高等部までの合計149名が在籍しています。校区は広く、北は江南市、南は飛島村の7市2町1村で、リフト付きスクールバスや保護者の送迎で通学しています。中には遠方を理由に親元を離れ寄宿舎に入って生活する寄宿生もいます。

2. 「みんなプロジェクト」の成り立ち

肢体に不自由がある本校の子どもたちが、おしゃれをして外出したいと願っても、既製服では着用時間に時間がかかり、動きも制限され、色や形の選択も限られてしまいます。また、姿勢保持や体温調節などの面でも、衣服による学習上又は生活上の困難さも抱えています。そんな悩みを改善し、自立と社会参加への一助にしようと平成20年度より始まったのが「みんなプロジェクト」(通称:みんプロ)です。「みんプロ」は、学校を中心に地域の繊維関連機関や

企業の協力を得て、みんなが活用できる物をみんなで協力し合って作り上げる取組で、協働して取り組んでいる点が大きな特徴です。

3. 「みんなプロジェクト」の実践

「みんプロ」は、衣服制作と小物制作の大きな取組があります。

衣服の制作

対象生徒を絞り、子どものニーズや着心地・使用感を集約して、地域の繊維関連機関に伝えます。繊維関連機関は地元企業と連携して生地の開発や縫製して衣服を仕上げます。

小物の制作

教職員とPTAがそれぞれ、子供一人一人の障害や不便さを話し合い、地元の企業等から提供していただいた生地やウレタンなどを利用し、姿勢保持のグッズや衛生用品の制作を行っています。

地域への発信

- ・地域の展示会での発信
- ・学校間交流で発信
- ・ホームページや報道取材で発信

4. 実践の成果

(1)自立と社会参加につながる主体的な力を育む

・初めは受け身的だった子どもたちや保護者が、自らも「みんプロ」の一員として、地域の方々と共に制作し、夢の服を着て出かけたという主体的な意識に変化してきました。

・職員や保護者に、子どもの自立という視点が育まれ、自立のための工夫や支援の方法に深まりが感じられるようになってきました。

(2)地域で共に生きるために～地域理解の推進～

・県内外に「みんプロ」の取組を発信してきたことにより、障害のある子どもたちへの理解にもつながりました。

・「みんプロ」を支えるスタッフからは、「夢を与える取組に関わり、子どもたちやお母さん方の笑顔から、人としての『道』やファッションのもつ力のすばらしさ、自分の職業への誇りを再確認し、自分も成長できた。」と、素敵な言葉をいただきました。

5. まとめ

「みんプロ」の取組が、障害のある子どもたちへ「支援」する立場から「連携・協働」へ、「地域で共に生きる」という視点で発展してきたことを、改めて実感しました。子どもたちが地域で自分らしく生きていける共生社会の形成に向け、今後も地域と心をつなぐ「みんなプロジェクト」を継続し、発信し続けていきます。

今回は、多大なる御寄付に加え、このような発表の場を御提供いただいたことに改めて感謝申し上げます。ありがとうございました。

